



全労済北海道本部が取り扱う住まいる共済制度概要と掛金のご案内



安心の制度内容

新 火災共済

火災など

- 火災
- 落雷
- 破裂・爆発
- 突発的な第三者の直接加害行為 (損害額5万円以上)
- 他人の住居からの水ぬれ
- 消火作業による冠水・破壊
- 他人の車両の飛び込み
- 建物外部からの物体の落下・飛来



マンション構造専用 風水害保障なしタイプ

風水害リスクの低いマンションのために風水害保障を不担保にした保障です。

掛金がお手頃で家計にやさしいタイプです。

※新自然災害共済に加入した場合も、風水害保障は不担保になります。

新自然災害共済の加入で風水害などの保障がより手厚くなります。

風水害など

- 暴風雨
- 突風・旋風 (竜巻含む)
- 台風
- 高波・高潮
- 洪水
- 豪雨・長雨
- 雪崩
- 降雪
- 降ひょう
- 左記による地すべりもしくは土砂崩れ



新 自然災害共済

- 新自然災害共済のみのご加入はできません。
- **標準タイプ** **大型タイプ** の2種類があります。

地震など

- 地震による損壊
- 地震による火災
- 噴火による損壊
- 噴火による火災
- 津波による損壊



盗難による損害

- 盗難による盗取・汚損・損傷が生じ、所轄警察署に被害の届け出をした場合

新 火災共済 にプラスしてさらに幅広い保障を

類焼損害保障特約

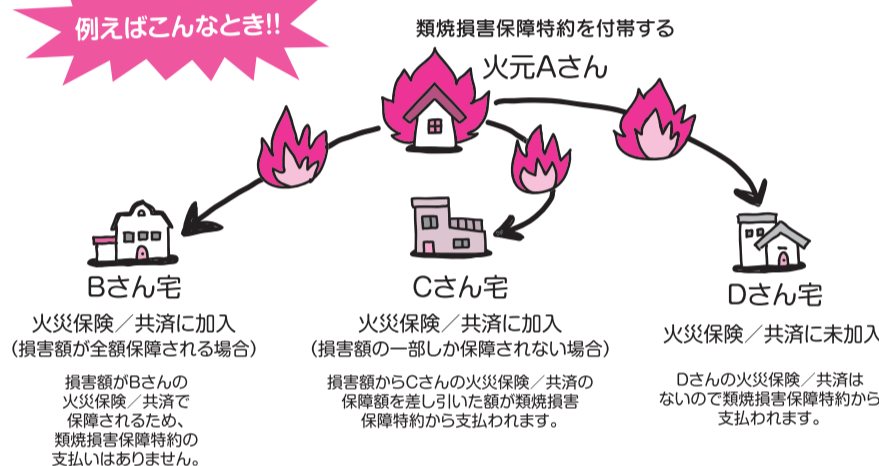
自分が火元になって近隣住宅に与えた損害が保障されます。

＋ 年払掛金 2,300円で!!

最高保障額 **1億円**

※新火災共済に30口以上加入している場合に付帯できます。

例えばこんなとき!!



個人賠償責任共済

住まいるのトラブルだけでなく、日常生活で負った賠償責任を保障します。

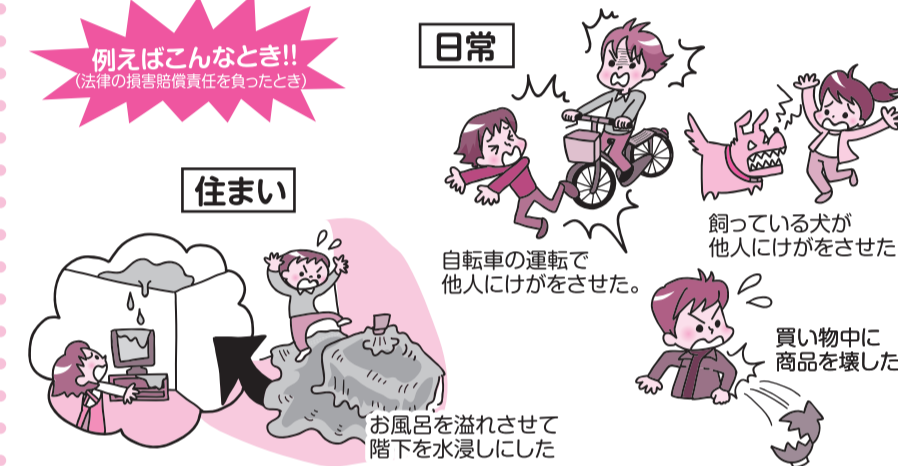
※1契約で家族(契約者と同一生計の同居家族全員)の賠償を保障します(国内のみ)。

＋ 年払掛金 2,300円で!!

最高保障額 **1億円**

※新火災共済に30口以上加入している場合に付帯できます。

例えばこんなとき!!
(法律の損害賠償責任を負ったとき)



住まいるの保障見直してみませんか?



住まいる共済

- ・1人暮らしでもパソコン・衣類など、家財は意外と多い。地震などで被害を受けやすい家財の対策を。
- ・賃貸住宅で火事を起こしてしまった場合に備えて、家主への賠償保障も必要。

- ・持家でなくても、家財契約500万円
- ・地震に備えて新自然災害共済の付帯を
- ・賃貸住宅なら借家人賠償責任特約をセット

不動産業者で加入した保険/共済は、家財契約があるかを要チェック

結婚

結婚で住宅が広くなったり、家財が増えたら保障の点検のタイミング!

結婚後の世帯人数、新居にあわせた契約にしよう

引っ越しを伴う場合は共済の住所変更手続きも忘れずに

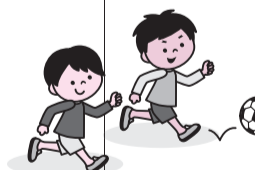
子どものための家財が増加。必要保障額にあわせた契約内容に変更しよう。

世帯人数の増加にあわせた契約に

必要保障額は世帯人数でも異なります!

子どもの成長にあわせて、自身や家族が賠償責任を負った場合に備えよう。

個人賠償責任共済をセット



引っ越ししたら...

住まいる共済の契約内容を再確認!

- ・建物構造区分や住宅の広さなどで必要保障額が変わるので、必要保障額にあわせた契約内容に変更しよう。
- ・家族が増えると家財も多くなる。地震などで被害を受けやすい家財の対策を(不動産業者で加入した保険・共済は、家財契約があるかを要チェック)。
- ・賃貸住宅で火事を起こしてしまった場合に備えて、大家さんへの賠償保障も必要。

ポイント

- ・建物構造区分や住宅の広さにあわせて契約
- ・新自然災害共済を付帯しよう
- ・賃貸住宅なら借家人賠償責任特約をセット

共済の住所変更手続きも忘れずに!

家を買ったら...

住まいる共済の契約を検討!

- ・必要保障額にあわせた契約にしよう。
- ・大切なマイホーム、もちろん自然災害への備えも忘れずに!
- ・他保険(共済)契約がある場合はこれも考慮しよう(特に家財保障の有無は要チェック)。

ポイント

- ・新居にあわせて契約
- ・必要保障額は物件所在地、家の広さ、世帯人数などで異なります
- ・新自然災害共済も忘れずに
- ・近隣への延焼損害に対応する類焼損害保障特約もおすすめ

▶家族のいろいろな損害賠償に対応する個人賠償責任共済もご検討を

近隣への延焼損害や自然災害への備えは特に重要!

共済の住所変更手続きも忘れずに!

単身赴任したら...

住まいる共済で単身赴任先の家財対策を!

- ・不動産業者で加入した保険・共済は、家財契約があるかを要チェック。
- ・家族が住む住居の家財契約とあわせてチェックしよう!

ポイント

- ・単身赴任先の家財契約を忘れずに
- ・新自然災害共済を付帯しよう
- ・賃貸住宅なら借家人賠償責任特約をセット

共済の住所変更手続きも忘れずに!

家を増築したら...

住まいる共済の契約を検討!

- ・必要保障額は家の広さでも異なる。その他足りない保障がないかをチェック。

ポイント

住宅の広さにあわせて契約

主なライフイベントで検討したい保障

掛金

1口あたりの掛金
[年額]

建物構造区分	新火災共済	新自然災害共済		借家人賠償責任特約
		標準タイプ	大型タイプ	
木造構造	70円	110円	165円	45円
鉄骨・耐火構造	40円	70円	105円	20円
マンション構造	30円	60円	90円	15円
風水害保障なしタイプ	25円	55円	80円	15円

中途加入するときの(1口あたりの)掛金表

※類焼損保障特約等の中途加入掛金表については、リーフレットをご覧ください。

住宅構造	区分	8月1日発効	9月1日発効	10月1日発効	11月1日発効	12月1日発効	1月1日発効	2月1日発効	3月1日発効	4月1日発効	5月1日発効	6月1日発効	7月1日発効
木造構造	新火災共済	70円	65円	59円	53円	47円	41円	35円	30円	24円	18円	12円	6円
	新自然災害共済-標準タイプ	110円	102.5円	93円	83.5円	74円	64.5円	55円	47.5円	38円	28.5円	19円	9.5円
	新自然災害共済-大型タイプ	165円	153円	139円	125円	111円	97円	83円	70円	56円	42円	28円	14円
	借家人賠償責任特約	45円	43円	39円	35円	31円	27円	23円	20円	16円	12円	8円	4円
鉄骨・耐火構造	新火災共済	40円	37.5円	34円	30.5円	27円	23.5円	20円	17.5円	14円	10.5円	7円	3.5円
	新自然災害共済-標準タイプ	70円	65円	59円	53円	47円	41円	35円	30円	24円	18円	12円	6円
	新自然災害共済-大型タイプ	105円	98円	89円	80円	71円	62円	53円	45円	36円	27円	18円	9円
	借家人賠償責任特約	20円	20円	19円	17円	15円	13円	11円	10円	8円	6円	4円	2円
マンション構造	新火災共済	30円	30円	27円	24円	21円	18円	15円	15円	12円	9円	6円	3円
	新自然災害共済-標準タイプ	60円	57.5円	52円	46.5円	41円	35.5円	30円	27.5円	22円	16.5円	11円	5.5円
	新自然災害共済-大型タイプ	90円	85円	77円	69円	61円	53円	45円	40円	32円	24円	16円	8円
	借家人賠償責任特約	15円	15円	14円	12.5円	11円	9.5円	8円	7.5円	6円	4.5円	3円	1.5円
マンション構造 風水害保障なし タイプ	新火災共済	25円	25円	23円	20.5円	18円	15.5円	13円	12.5円	10円	7.5円	5円	2.5円
	新自然災害共済-標準タイプ	55円	53円	48円	43円	38円	33円	28円	25円	20円	15円	10円	5円
	新自然災害共済-大型タイプ	80円	75円	68円	61円	54円	47円	40円	35円	28円	21円	14円	7円
	借家人賠償責任特約	15円	15円	14円	12.5円	11円	9.5円	8円	7.5円	6円	4.5円	3円	1.5円

※解約返戻金は、上表の共済期間満了までの月数を既経過共済期間に読み替えて(1カ月に満たない端数日は切り上げとなります)算出します。

- 住宅のみの加入、家財のみの加入もできます。
- 新自然災害共済は、新火災共済に付帯してのご契約となります。新自然災害共済のみのご契約はできません。
- 新自然災害共済の標準タイプと大型タイプはお申し込みの契約ごとに選択することができます。
- 住宅・家財それぞれ偶数口数でお申し込みください。
- 新自然災害共済は、住宅・家財ごとに新火災共済の口数と同口数または、1/2口数(口数が奇数になった場合、偶数口数に切り上げてください)でお申し込みください。

必要保障額と掛金の計算

2ステップでカンタン!

ステップ1 必要保障額の計算

必要保障額(加入基準)とは、元通りの生活を再建させるのにいくらかかるか、その目安となるものです。

住宅の必要保障額 (持ち家)

住宅の延床面積を確認します。

坪 (坪数=㎡÷3.3) ※坪数小数点以下切り上げ

1坪あたりの加入基準を確認します。

●所在地の加入基準を①に記入してください。

住宅構造	住宅の所在地	1坪(3.3㎡)あたりの加入基準
木造構造	北海道	60万円
鉄骨・耐火構造 マンション構造	北海道	70万円

住宅の必要保障額を計算します。

坪 × ① = ②万円

▲他保険(共済)契約のある方は、以下の計算をしてください。
※必要保障額を超える加入はできないため記入いただきます。
※切りの替えで申し込みされる場合は記入は不要です。

②万円 - 他保険(共済)契約 = ③万円

家財の必要保障額 (持ち家・賃貸住宅)

住宅の延床面積・世帯主の年齢・世帯人数をもとに家財の必要保障額を確認します。

●家財の必要保障額(加入基準)を下表から調べます。該当の加入基準を④に記入してください。

住宅延床面積	世帯主年齢	世帯人数				
		単身	2人	3人	4人	5人以上
10坪以下	30歳未満	500万円	900万円	1,000万円	1,100万円	1,200万円
	4030歳未満以上	600万円	1,300万円	1,400万円	1,500万円	1,600万円
10坪以上	40歳以上	700万円	1,800万円	1,900万円	2,000万円	2,000万円
	40歳未満	上記の額、または700万円のいずれか少ない額				

▲他保険(共済)契約のある方は、以下の計算をしてください。
※必要保障額を超える加入はできないため記入いただきます。
※切りの替えで申し込みされる場合は記入は不要です。

④万円 - 他保険(共済)契約 = ⑤万円

住まいの共済は、持ち家が賃貸住宅かによって、必要な保障を選ぶことができます。

お住まいの方
戸建て・マンション
保障の対象は住宅と家財
住宅のみ
家財のみ

お住まいの方
賃貸住宅に
戸建て・マンション・アパート
保障の対象は家財のみ
家財のみ

ステップ2 掛金の計算

掛金は加入口数により算出します。

持ち家の方は住宅と家財の合計加入口数、賃貸の方は家財の加入口数を計算します。

住宅の必要保障額⑦または① ÷ 10万円 = a
家財の必要保障額⑤または④ ÷ 10万円 = b
a + b = c (合計加入口数)

掛金を計算します。建物構造区分ごとに掛金が異なります。

●火災共済の掛金額
C × ①あたりの掛金 × 年払 = A

建物構造	1口あたりの掛金	年払
木造構造	70円	
鉄骨・耐火構造	40円	
マンション構造	30円	
風水害保障なし	25円	

●自然災害共済の掛金額
C × ①あたりの掛金 × 年払 = B

建物構造	1口あたりの掛金	年払
木造構造	110円	
鉄骨・耐火構造	70円	
マンション構造	60円	
風水害保障なし	55円	

●付帯される特約の掛金額
類焼損保障特約の掛金 年払 2,300円 + 盗難保障特約の掛金 年払 1,100円 + 個人賠償責任共済の掛金 年払 2,300円 = C

※類焼損保障特約、個人賠償責任共済は新火災共済に30口以上、盗難保障特約は新火災共済のみの加入で家財契約に30口以上加入している場合に加入できます。

住宅と家財の「必要保障額」の合計を計算します。

住宅の必要保障額⑦または① + 家財の必要保障額⑤または④ = 住宅・家財の合計必要保障額

合計の掛金を計算します。

A + B + C = あなたの掛金額

※掛金計算上、端数(50銭)が発生した場合は切り上げとなります。

※必要保障額のうち加入できるのは住宅4,000万円(400口)、家財2,000万円(200口)が限度です。 ※借家人賠償責任特約に加入希望の方は、リーフレットをご覧ください。